

第20回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第20回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2023年2月19日（日）13時30分～17時00分

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）と会場（気象庁講堂）開催のハイブリッド

要旨：例年、天気予報研究会で取り上げてほしいテーマについてアンケートを取ると、「低気圧と前線」という回答が上位にきます。

年を通して雨や雪、強風などをもたらす温帯低気圧やそれに伴う前線についての知識、さらにはその防災気象情報については、気象学会員はもとより気象予報士、さらには一般の方に興味のある普通のテーマということができるとでしょう。

温帯低気圧については、ビヤークネスモデルが長年中学校理科の教科書で教える定番となっていますが、近年は異なるモデルも提唱されていますし、気象衛星等による観測により、新たな知見も見出されています。

このようなことから、今年度は「温帯低気圧と天気図」をテーマに、温帯低気圧の構造についての最

近の知見や、天気図への衛星観測の利用、気象情報番組での天気図の利用、学校教育における温帯低気圧の取り扱いなどについて広く議論します。気象研究者、気象事業者、報道機関、気象予報士、学校教育に携わられている方など、各分野からの講演を募集します。

なお、昨年度と同様にオンラインによる実施とともに、気象庁講堂での対面での講演も行うハイブリッド形式とします。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2022年10月31日（月）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、連絡先（電話、住所、Email アドレス）を添えてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：三浦郁夫

Email：miura.ikuo@met.kishou.go.jp

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：伊藤みゆき、黒良龍太、佐々木昭士、

下山紀夫、田中恵信、平松信昭、山内 洋、

森さやか、三浦郁夫（代表）